

科目	数学演習	単位数	6 単位	年間授業時間	210 時間
	対象学年・(組)	3年(1理系, 2組, 3理系)	使用教科書(出版社)	高等学校 数学I・II・A・B(数研出版)	
	必修選択	副教材等	問題集 キートレーニング 数学演習I・II・A・B 受験編(数研出版)		

教科担当者

指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	
4月	問題演習(式の計算) 問題演習(式の値・一次不等式)	式の展開と因数分解の応用問題が解けるようにする 対称式・絶対値を理解させて、応用問題が解けるようにする	問題演習(点・円・直線) 問題演習(軌跡・領域)	座標平面的性質を理解して問題が解けるようにする。 方程式・不等式で表された軌跡・領域の問題が解けるようにする	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる
	問題演習(命題と集合・関数とグラフ)	命題とグラフの性質を理解させ、問題が解けるようにする	問題演習(三角関数)	加法定理などを用いて問題が解けるようにする	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる
	問題演習(関数の最大・最小) 問題演習(二次方程式・二次不等式)	二次関数の最大・最小の問題を解けるようにする 解と係数の関係を用いて二次方程式の問題を解けるようにする	問題演習(指数関数) 問題演習(対数関数)	指数法則・累乗根の性質などで問題が解けるようになる 対数の計算方式・底の変換公式を用いて、対数の計算ができるようになる	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる
			問題演習(導関数・接線)	微分の定義を理解し、接線などの問題が解けるようになる	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる
5月	問題演習(グラフとx軸との共有点)	x軸との共有点を用いて二次関数の問題を解けるようにする	問題演習(関数の値の変化)	増減表を用いて極値を求め、グラフがかけ、様々な問題が解けるようになる		
	問題演習(三角比の基本) 問題演習(三角比と図形)	三角比の性質・相互関係を用いて問題を解けるようにする 余弦定理・正弦定理を用いて図形問題を解けるようにする。	問題演習(方程式・不等式への応用)	関数の増減の性質を用いて様々な方程式・不等式の問題ができるようになる		
	問題演習(データの分析)	箱ひげ図・相関係数等を理解し、問題が解けるようにする	問題演習(積分)	積分の計算に習熟し、様々な問題が解けるようになる		
	問題演習(場合の数・順列) 問題演習(組合せ)	数え上げ、順列の基本を理解し、応用問題が解けるようにする 様々な組合せを理解し、問題を解けるようにする	問題演習(面積)	積分を用いて様々な面積の問題が解けるようになる		
			問題演習(ベクトル) 問題演習(ベクトルと平面図形)	大きさ・内積などの性質を用いて、問題が解けるようになる 位置ベクトルを用いて平面図形の問題が解けるようになる		
6月	問題演習(確率)	様々な確率の文章題を読解し、問題を解けるようにする	問題演習(ベクトルと空間図形)	平面図形からの発展で空間図形の問題が解けるようになる。		
	問題演習(図形の性質)	五心、メネラウス・チェバの定理等を用いて図形問題が解けるようにする	問題演習(等差数列・等比数列)	等差・等比数列とその和の公式を習熟し、基本の問題が解ける		
	問題演習(約数と倍数) 問題演習(不定方程式)	約数・倍数の性質を用いて、問題が解けるようにする ユークリッドの互除法などを用いて不定方程式を解けるようにする	問題演習(種々の数列)	等差×等比の和など特別な数列の解き方を習熟させる		
	問題演習(整数の種々の問題)	n進法などの種々の整数問題が解けるようにする	問題演習(漸化式) 問題演習(数学的帰納法)	様々な形の漸化式が解けるようになる 数学的帰納法を用いて整数などの証明をする		
	問題演習(二項定理・整式の除法・分数式)	二項定理、除法の性質などを用いて様々な問題が解けるようにする	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる		
	問題演習(恒等式・等式の証明) 問題演習(不等式の証明)	恒等式・比例式を用いて、応用問題が解けるようにする 相加・相乗平均などを用いて不等式が解けるようにする				
	問題演習(複素数の計算)	複素数と2次方程式の解と係数の性質を理解し、問題が解けるようにする	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる		
7月	問題演習(剰余の定理・因数定理)	剰余の定理・因数定理を用いて、高次方程式が解けるようにする	総合問題演習(入試過去問題演習)	時間配分を意識させながら様々な問題に取り組ませる		
	問題演習(種々の方程式)	3次方程式の解の公式・対称式を用いて様々な問題を解けるようにする				

【評価の観点・方法】
【関心・意欲・態度】 数学の論理や体系に関心を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論理に基づいて判断しようとする。
【話す・聞く能力】 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。
【知識・理解】 事象をすうがくで表し、処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。
【書く能力】 数学における基本的な概念、原理・原則などを体系的に理解し、知識を身につけている。
【提出物】 【定期考査】 【小テスト】